

---

# 令和4年度予算第一特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

令和4年3月2日

質問者（質問順）

- 1 仁田昌寿 委員（公明党）
- 2 みわ智恵美 委員（共産党）
- 3 山田一誠 委員（自民党）
- 4 青木亮祐 委員（自民党）
- 5 大野トモイ 委員（立憲党）
- 6 東みちよ 委員（自民党）
- 7 平田いくよ 委員（神奈ネ）

こども青少年局



# 局 別 審 査

## 1 仁 田 昌 寿 委 員 (公 明 党)

### 1 こども家庭総合支援拠点について

- (1) 拠点を運営している10区の状況について伺いたい。
- (2) 会議の増加に伴う職員の時間的負担への対応について伺いたい。
- (3) 子ども・家庭支援相談の子ども達への周知方法について伺いたい。
- (4) 児童福祉法改正に伴うこども家庭センターの設置への対応について伺いたい。

### 2 マルトリートメントの防止について

- (1) 児童虐待相談受付件数の令和3年度と令和2年度の比較について伺いたい。
  - (2) マルトリートメントの一般的な意味について伺いたい。
  - (3) マルトリートメントの具体的な内容について伺いたい。
  - (4) マルトリートメントが子どもの成長に与える影響について伺いたい。
  - (5) マルトリートメントを行ってしまう保護者への支援について伺いたい。
  - (6) マルトリートメントの状態を改善する支援を強化し、児童虐待の未然防止をすべきと考えるが、見解を伺いたい。
  - (7) マルトリートメントの状態に陥りやすい出産直後の支援サービスの重要性について伺いたい。
- (要望) 母子支援ができる訪問看護ステーションが足りないため、産後ケアの充実への取組を強く要望する。

### 3 地域療育センターについて

- (1) 初診待機期間の短縮に向けたこれまでの取組及び直近の待機期間について伺いたい。
- (2) 心理職等の配置による支援の拡充について伺いたい。
- (3) 地域療育センターによる保育所等への支援の拡充について伺いたい。
- (4) 障害児を取り巻く社会の変化に対する、地域療育センターの対応について伺

いたい。

(要望) 保育現場の安心や児童の安全のため、医療スタッフの派遣も検討することを要望する。

#### 4 不登校と若者のひきこもりについて

(1) 令和2年度の若者自立支援機関及び区役所でのひきこもり相談実績について伺いたい。

(2) 教育委員会との連携に関する取組状況について伺いたい。

(3) 若者自立支援機関の体制を強化し、中学校で不登校だった生徒に対し、卒業後も切れ目なく支援することが必要と考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 横浜の社会保障にも大きく影響すると考えるため、本市として大きな政策転換が図られることを期待している。

#### 5 放課後児童健全育成事業について

(1) 質の向上に向けた見直しの検討経過について伺いたい。

(2) 検討を踏まえた令和4年度の新規取組について伺いたい。

(3) 事業の目指す方向性について伺いたい。

(要望) 放課後キッズクラブと放課後児童クラブのそれぞれの良いところを伸ばす仕組み作りや支援が必要と考えるため、取組の推進を要望する。

#### 6 保育料のきょうだい児減免の拡充について

拡充に係る検討状況や国への要望状況について伺いたい。

(要望) 本市としても更に前向きに検討し、保育料のきょうだい児減免の拡充を実現させるよう要望する。

1 児童虐待の現状について

- (1) 児童虐待の通報件数及び現状に対する見解について伺いたい。
- (2) 虐待した保護者を責めても解決しないケースも多くあると考えるが、見解を伺いたい。

2 妊娠期からの切れ目のない支援について

- (1) 母子保健コーディネーターの全区配置の意義について伺いたい。
  - (2) 母子健康手帳の対面交付の必要性が言われる中で、郵送交付を行っていることについての見解を伺いたい。
  - (3) こんにちは赤ちゃん訪問事業の支援内容及び訪問員の人数について伺いたい。
  - (4) 保健師が訪問する新生児訪問の支援内容を伺いたい。
  - (5) 訪問を行う保健師の人数は41名なのか伺いたい。
  - (6) 出産した家庭に対するアウトリーチ型の見守りは重要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 早期に全出生者対象の訪問を行っていただくよう要望する。

3 こども家庭総合支援拠点について

- (1) こども家庭総合支援拠点機能の整備に伴う2か年での増員状況について伺いたい。
  - (2) 各区のこどもの権利擁護担当に配置する職員の職種について伺いたい。
  - (3) 新たに配置した会計年度任用職員の人材育成及び事業の継続性について伺いたい。
  - (4) こどもの権利擁護課が設置されることの所感について伺いたい。
- (意見) こども家庭支援員については、重要な職種であることから正規職員とすることを期待している。

#### 4 生理の貧困への取組について

- (1) こども青少年局所管施設のトイレに生理用品を備えるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 子ども自身が相談できるよう、学校等と連携し、生理用品を配布する際に、相談先を紹介する取組をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

#### 5 放課後児童健全育成事業について

- (1) 放課後キッズクラブの予算増額の理由について伺いたい。
  - (2) 育成支援体制強化加算の補助内容及び効果について伺いたい。
  - (3) 令和3年度に拡充された、放課後児童クラブの保護者負担減免制度の実施状況について伺いたい。
  - (4) 放課後児童クラブの施設賃借料を月額30万円まで補助すべきと考えるが、見解を伺いたい。
  - (5) 利用者が10人に満たない放課後児童クラブにも継続して補助を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 児童の放課後の健全育成に向けて、更なる支援強化を推進していただくよう要望する。

#### 6 ひきこもり支援について

- 健康福祉局にひきこもり支援課ができることに対する見解について伺いたい。
- (要望) 高齢の親とひきこもりの問題について、切れ目なく連携し、取組を推進していただくよう要望する。

#### 7 ヤングケアラーについて

どのような課題認識で実態把握調査を行うのか伺いたい。

1 子供を虐待から守る条例に基づいた取組について

- (1) 令和4年度はどのように広報啓発を行っていくのか伺いたい。
  - (2) 児童虐待に関する市民意識の現状についての認識を伺いたい。
  - (3) 市民意識の現状について定期的に確認していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
  - (4) 児童虐待対策をより一層進めていくための決意について伺いたい。
- (要望) 児童虐待防止に向けて、今後もしっかりと広報し、取組の推進を要望する。

2 (仮称) 東部児童相談所の新設について

- (1) 新設で期待される効果について伺いたい。
  - (2) 中央児童相談所のサテライト拠点機能について伺いたい。
  - (3) 現代的な課題に対応できる機能の検討が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 未来型の児童相談所の新設に努めていただくよう要望する。

3 児童相談所のデジタル化について

- (1) タブレット導入の目的等について伺いたい。
  - (2) ICT環境の考え方について伺いたい。
  - (3) 今後のデジタル技術活用の考え方について伺いたい。
- (要望) デジタル技術を積極的に導入し、職員の負担軽減を図っていただくよう要望する。

4 産前産後の切れ目のない支援について

- (1) 若い世代への妊娠や子育てに関する知識の普及・啓発の取組状況について伺いたい。
- (2) にんしんSOSヨコハマでの相談状況について伺いたい。
- (3) 産後のケアを必要とする妊産婦への区役所の関わり方について伺いたい。
- (4) 産前産後の支援における今後の方向性について伺いたい。

(要望) 民間との協働も含め、総合的な取組の推進を要望する。

## 5 施設等退所後児童等への支援について

(1) 支援内容について伺いたい。

(2) 18歳を過ぎてから支援が必要になった大学生等への支援について伺いたい。

(3) 高等教育の修学支援新制度などの支援策を、社会的養護を受けていない児童に周知するための取組について伺いたい。

(要望) 児童の置かれた現状を把握し、制度の周知等を行うよう要望する。

## 6 病児保育事業及び乳幼児一時預かり事業について

(1) 病児保育の整備状況及び今後の整備計画について伺いたい。

(2) コロナ禍以降の最近の利用状況について伺いたい。

(3) 病児保育室をより利用しやすくする取組について伺いたい。

(4) 一時預かり事業で運用されている予約システムの今後の見通しについて伺いたい。



#### 4 青木亮祐 委員（自民党）

##### 1 在宅障害児支援の充実に向けた調査について

(1) 調査の具体的な取組内容について伺いたい。

(2) 各関係機関が更に強みを生かし、障害児を支援する仕組みづくりが重要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 在宅障害児支援の取組の更なる推進を要望する。

##### 2 医療的ケア児に対する支援について

(1) 実態把握の状況について伺いたい。

(2) 保育所等における受入れの推進について伺いたい。

(3) 放課後児童健全育成事業所における課題と令和4年度の取組について伺いたい。

(4) 医療的ケア児の支援にあたっては、医療的ケアに関する理解促進が大切と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 医療的ケアが必要な児童が各事業所において受入が進むよう積極的に取り組んでいただきたい。また、区局を超えてしっかりと連携し、切れ目ない支援をしていただくことを要望する。

##### 3 里親制度について

(1) 里親登録数、里親等への委託児童数及び里親等委託率の状況について伺いたい。

(2) 社会的養育推進計画における里親登録数、里親等への委託児童数及び里親等委託率の目標値について伺いたい。

(3) 里親への支援に対する本市の取組について伺いたい。

(4) 里親制度推進における令和4年度の取組について伺いたい。

##### 4 ひとり親家庭思春期・接続期支援事業について

(1) 2年間実施してきた所感について伺いたい。

- (2) P F S (成果連動型民間委託契約方式) を取り入れる効果について伺いたい。
- (3) 思春期・接続期支援事業に P F S を導入する理由について伺いたい。
- (4) 成果の評価方法及び支払方法について伺いたい。
- (要望) 取り組んだ結果については様々な部署と共有し、市全体の知見として積み上げていくことを要望する。

## 5 私立幼稚園等預かり保育事業について

- (1) 実施園数の推移について伺いたい。
- (2) 幼稚園の人材確保に対する支援策について伺いたい。
- (3) 事業拡大のためには、市として預かり保育の質の確保・向上を進めることが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 横浜市幼稚園協会と連携し、預かり保育実施園の拡充と質の向上に取り組んでいただくことを要望する。

## 6 地域子育て支援拠点サテライト整備について

- (1) 整備場所の考え方について伺いたい。
- (2) 設置の効果について伺いたい。
- (要望) 妊婦・親子が利用しやすいと同時に、地域で子育て支援を担う方々を支援する間接支援においても、十分な効果が期待できる場所となるよう整備を要望する。

1 子どもの権利について

子どもの権利を守るための考え方及び予算への反映について伺いたい。

2 ひとり親家庭養育費確保支援事業について

(1) 事業のねらいについて伺いたい。

(2) 現在の利用状況について伺いたい。

(3) より多くの方にご利用いただけるように事業を拡充すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) ひとり親家庭で育つ子どもの養育環境の整備に、より一層の力を注ぐよう要望する。

3 児童虐待を予防するための取組について

(1) LINE相談の実績について伺いたい。

(2) LINE相談に対する評価について伺いたい。

(3) 子ども本人が声をあげられるようにするための取組について伺いたい。

(要望) 妊娠、出産、育児に対して、虐待予防の視点を持った支援の更なる拡充するよう要望する。

4 乳幼児期までの切れ目のない支援について

(1) 乳幼児健診の未受診者に対する支援方法について伺いたい。

(2) 産後母子ケア事業の取組状況について伺いたい。

(3) ショートステイ・デイケアの最近の実施施設数の推移について伺いたい。

(4) ショートステイを身近なところで受けられるようにすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(5) 母子保健と子育て支援との間に切れ目を感じ、課題に思っているが、見解を伺いたい。

(6) 妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援の充実をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 産後母子ケア事業の利用にあたり、使いづらさを感じる部分についての改善を要望する。

## 5 地域子育て支援拠点における一時預かりについて

(1) 港北区地域子育て支援拠点及び拠点サテライトの一時預かりの実績について伺いたい。

(2) 一時預かりを地域子育て支援拠点で実施する強みについて伺いたい。

(3) 地域子育て支援拠点での一時預かりの今後の展開について伺いたい。

(意見) 地域における子育て支援の中核を担う施設として、更なる充実を期待している。

## 6 不妊症・不育症に関する相談支援について

(1) 相談ニーズの把握に向けた取組状況について伺いたい。

(2) 不妊・不育相談に関する今後の取組について伺いたい。

## 7 保育施設における新型コロナウイルス感染症拡大に伴う休園対応について

(1) 認可外保育施設が利用者へ登園自粛による利用料を返還した場合に、利用料返還に伴う運営費を本市が支援すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(2) 時限的な措置としての休園対応の実施方法について伺いたい。

(3) 時限的な措置としての休園対応の実績について伺いたい。

(4) 時限的な措置としての休園対応の効果について伺いたい。

## 8 待機児童解消に向けた取組について

(1) 1歳児の受入枠拡大に向けた取組について伺いたい。

(2) 保育園選びの参考となるワムネットを紹介していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 多くの保育園に第三者評価を受けることを要望する。

9 よこはま☆保育・教育宣言について

- (1) 宣言を策定したねらいについて伺いたい。
- (2) 保護者や地域に向けた周知方法について伺いたい。
- (3) 幼保小連携までを含めた意義について伺いたい。

1 保育・教育の質の向上について

- (1) 遊びに関する研究の具体的な取組について伺いたい。
- (2) 研究を実施することで期待される効果について伺いたい。

2 待機児童対策における既存施設の活用について

- (1) 保育所等の定員割れの状況について伺いたい。
  - (2) 保育ニーズと受入れ枠のギャップが生じる要因及び解消するための課題について伺いたい。
  - (3) 既存施設の活用をより一層進めるための取組について伺いたい。
- (要望) 定員割れ保育所と保育ニーズのミスマッチ解消に取り組んでいただくことを要望する。

3 保育所における食物アレルギー対策や食育について

- (1) アレルギー児童対応のための支援策及び市独自の補助について伺いたい。
- (2) 食育を推進するための本市の取組について伺いたい。

4 放課後児童健全育成事業について

- (1) 事務負担軽減の具体的な内容について伺いたい。
  - (2) 人材確保支援の取組について伺いたい。
  - (3) 今後の安定的な運営のための本市の支援内容について伺いたい。
- (要望) 現場の声を聴きながら、各クラブの支援に取り組んでいただくことを要望する。

5 妊娠・出産に関する支援について

- (1) 年度を跨ぐ不妊治療への経済的支援について伺いたい。
- (2) 不妊・不育に関する心理専門相談の取組状況について伺いたい。
- (3) 不妊治療に対する今後の支援の方向性について伺いたい。

(4) 心の不調を抱える妊産婦への支援に関する今後の取組の方向性について伺いたい。

## 6 ひとり親家庭の就労支援について

(1) 高等職業訓練促進給付金等事業の見直しの内容について伺いたい。

(2) 制度の周知方法について伺いたい。

(3) ひとり親の精神的な面での支援について伺いたい。

(要望) 今後もひとり親支援の充実を要望する。

## 7 ヤングケアラーについて

(1) 実態把握調査の内容について伺いたい。

(2) 令和4年度のヤングケアラーに関する普及啓発の取組について伺いたい。

(3) 子どもや家庭に関わる関係機関が連携してヤングケアラーの支援に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

7 平 田 いくよ 委員（神奈ネ）

1 ひとり親フードサポート事業（ぱくサポ）について

- (1) 直近の実績及び評価（定員数、申込者、利用率）について伺いたい。
- (2) 参加申し込みが増えない要因について伺いたい。
- (3) 提供会に参加することができない場合の食品の置き置き対応について伺いたい。
- (4) 令和4年3月に青葉区及び都筑区で提供会が開催されていない理由について伺いたい。
- (5) 利用状況や利用者の声をどのように捉えているか伺いたい。
- (6) 今後の取組の方向性について伺いたい。